

2021年度

公益社団法人

高知県診療放射線技師会定時総会

日 時 2022年 6月 12日 (日)

15:30 開 会

16:30 閉 会

場 所 総合あんしんセンター3階 大会議室  
高知市丸の内1丁目7-45  
TEL 088 - 872 - 4585

公益社団法人高知県診療放射線技師会

◆◆◆ 総会資料目次 ◆◆◆

開 会 の 辞

会 長 挨 拶

勤 続 25 年 表 彰

総会運営委員会報告

議 長 選 出

総 会 職 員 任 命

議 事

第 1 号議案 ①2021年度事業報告

②2021年度決算報告

第 2 号議案 2021年度監査報告

第 3 号議案 ①2022年度事業計画

②2022年度収支予算

第 4 号議案 その他

新 入 会 員 紹 介

閉 会 の 辞

※受 付 15 : 00

## 1. 会員の動向 (2022 年 3 月 31 日現在)

新入会員 13名

	氏 名	勤 務 先
73591	竹野 広倫(タケノ ヒロミチ)	: 須崎くろしお病院
73660	岩戸 敬佑(イワト ケイスケ)	: 近森病院
73732	佐野 寿人(サノ ヒサト)	: 近森病院
74144	産田 雄介(オブタ ユウスケ)	: 近森病院
82013	門脇 圭治(カドワキ ケイジ)	: 近森病院
74314	前田 知則(マエダ トモノリ)	: 内田脳神経外科
74370	田村 淳也(タムラ ジュンヤ)	: 近森病院
74416	西嶋 英介(ニシジマ エイスケ)	: 岡村病院
74417	和田 彩良(ワダ アヤラ)	: もみのき病院
74613	西森 美千代(ニシモリ ミチヨ)	: 近森病院
74337	片岡 巧(カタオカ タクミ)	: 近森病院
74777	岡村 貴仁(オカムラ タカヒト)	: 近森病院
(転入会)38242	藤井哲也(フジイ テツヤ)	: JCHO 高知西病院

現在会員数 正会員 204名 賛助会員(団体) 7社  
(名誉会員 1名含む)

## 2. 表 彰

厚生労働大臣表彰

25307 巴 昭彦 潮江高橋病院

令和 4 年度 JART 創立 75 周年記念式典にて表彰

日本診療放射線技師会50年勤続表彰

14987 清水 雅明 高知赤十字病院

38thJCRT 神戸国際会議場にて表彰

日本診療放射線技師会地域功労表彰

20062 秦泉寺節夫 下司病院  
29538 大野 貴史 高知医療センター  
34410 板山 和幸 木俣病院

高知県定時総会もしくは高知県学術大会にて表彰

## 日本診療放射線技師会30年勤続表彰

35005	弘松	馨	ネオリゾートちひろ病院
34408	淵上	伸一	高知県立幡多けんみん病院
34410	板山	和幸	木俣病院
34469	松澤	秀臣	高知県立あき総合病院
34470	西村	賢二	高知医療センター
34759	川田	信悦	北村病院
36553	山川	尚一	井上病院
46793	久保	行広	近森病院

38thJCRT 神戸国際会議場にて表彰

## 高知県診療放射線技師会25年勤続表彰

40038	廣地	禄代	芸西病院
40145	羽方	英博	愛宕病院
40158	岡本	之弘	松谷病院
40251	横田	寿賀子	いずみの病院
40562	小松	克也	高知赤十字病院
42136	藤村	勇	本山町嶺北中央病院
52475	大川	剛史	四万十町大正診療所
60360	山中	こず恵	もみのき病院

高知県定時総会もしくは高知県学術大会にて表彰

## 3. 会 議

### 【総 会】

2021年6月13日（総合あんしんセンター[SAC] 大会議室）

### 【理事会】

- ① 2021年 4月24日（SAC3階 会議室） 14名（事業報告書と総会議案書の承認）
- ② 2021年 6月13日（高知図書館 会議室） 19名（本年度事業計画の確認）
- ③ 2021年 8月14日（オンライン会議） 15名（地区企画事項の承認）
- ④ 2021年11月 1日（オンライン会議） 15名（次年度事業計画の検討）
- ⑤ 2022年 1月17日（オンライン会議） 18名（高知県学術大会の承認）
- ⑥ 2022年 3月12日（オンライン会議） 19名（収支予算書・事業計画書の承認）

### 【常務理事会】

- ① 2021年 4月 6日（本会事務所 会議室）
- ② 2021年 5月11日（本会事務所 会議室）

- ③ 2021年 6月 1日 (本会事務所 会議室)
- ④ 2021年 7月 6日 (本会事務所 会議室)
- ⑤ 2021年 8月 3日 (本会事務所 会議室)
- ⑥ 2021年 9月 7日 (オンライン会議)
- ⑦ 2021年10月 5日 (本会事務所 会議室)
- ⑧ 2021年12月 7日 (本会事務所 会議室)
- ⑨ 2022年 3月 3日 (オンライン会議)

#### 4. その他、本会の動き

2021年	4月 7日	市民税免税申請 (高知市役所市民税課)
	4月15日	表彰委員会 (本会会議室)
	4月27日	期末監査 (本会会議室)
	6月 5日	日本診療放射線技師会定時総会 (Web会議)
	6月16日	納税証明書申請 (高知県各局)
	6月29日	総合保健協会評議会 (高知市)
	6月24日	事業報告書等の提出 (電子申請)
2022年	3月12日	告示研修説明会 (オンライン)
	3月18日	次年度事業計画・収支予算書等の提出 (電子申請)
	3月29日	高知県死因究明等推進協議会 (オンライン)

#### 5. 文書、資料 (2021年4月1日～2022年3月31日)

##### 発信文書

##### ○2021年度理事会開催

年度予定に基づき理事にメール通知 (6回開催)

##### ○委員就任、各委員会開催、その他

高放技 No. 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19, 20, 21, 22, 23, 24, 25, 26, 27, 28, 29, 30, 31, 32, 33, 34, 35, 36

### 【総括】

新型コロナウイルス感染症 (COVID19) への対応とともに診療放射線業務に日夜献身的に精励されている会員各位に敬意を表します。本会は、公益社団法人認定等に関する法律を遵守し、定款に基づいて公益事業を行う法人であり本年度の事業内容の概要を以下に述べます。

令和3年度も新型コロナウイルス感染拡大の歯止めがかからないため、Web会議ツールについて検討し、Zoomビデオコミュニケーションズと年間利用契約をおこなった。コロナ禍により主要な会議や研修会の会場開催ができない際に、オンラインにて会議や研修会を開催しました。

6月の定時総会も感染拡大のため参集による会場開催を断念し、高知図書館『おーてびあホール』を基地局としてオンライン定時総会を開催した。今年度はWeb会議ツールを活用し、コロナ禍による感染対策を十分に配慮し、無理のない安全な事業活動をおこなった。

7月中に開催した各部地区会は、東部と中央東地区は会場開催し、その他の地区はメール会議にて開催しました。8月にはサーベイメータ校正講習会を会場開催し、フレッシューズセミナーは、コロナ禍に伴い中止しました。また、高知県診療放射線技師学術大会とMRI技術研究会も開催直前にコロナ感染者が増大したため、苦渋の決断で開催中止となった。研究発表等のプログラムは、理事会承認事項のため後日の参考用に掲載いたします。

次年度より延期された中四国医療技術フォーラムは会場とオンラインのハイブリッドで開催され、がん患者への支援活動であるリレー・フォー・ライフは規模を縮小し会場開催された。

漏洩線量測定については高知市保健所をはじめ、高知市の医療機関と、大豊町、仁淀川町、中土佐町、安芸市、物部町等の医療機関へ測定員を派遣し、放射線安全管理に関する公益事業をおこなった。役員だけでなく会員各位に事業運営に協力頂いたことに感謝を申し上げます。

## 【診療放射線技術学の研究ならびに調査に関する事業】 公1

高知県診療放射線技師学術大会は研究発表6演題と、高知MRI研究会セッション、特別講演の予定であったが、開催直前のコロナ感染拡大に伴い会場開催を断念し、オンライン形式での開催も準備期間がないため開催中止となった。

### 1. 2021年度高知県診療放射線技師学術大会 (コロナ感染拡大により開催中止)

日 時 2022年2月6日(日) 9:00~12:30

会 場 高知市医療センター 2階 くろしおホール

参加費 無 料

□プログラム

9:25~ 9:30 開会の挨拶 会長 巴 昭彦

9:30~10:20 一般演題

1. 深層学習を用いた胸部単純X線画像の低線量画像から高画質画像生成の試み  
高知大学医学部附属病院医療技術部放射線部門  
○森田 拓海
2. 当院におけるデジタルマンモグラフィ品質管理標準化への取り組み  
高知医療センター 放射線技術部  
○西 可奈絵
3. ディープラーニングを用いたじん肺胸部X線画像の骨抑制と検出結果の視覚化  
高知大学医学部附属病院医療技術部放射線部門  
○小笠原 大介、狩俣 昌平、武内 佑磨
4. CT室におけるCOVID-19陽性患者の感染対策  
高知医療センター 放射線技術部  
○今城 健吾
5. CT検査における線量管理ソフトの使用経験  
高知大学医学部附属病院 医療技術部放射線部門  
○武内 佑磨、所谷 亮太郎
6. 「VF時の観測者被ばくについて」  
近森リハビリテーション病院  
○高橋 宏幸

10:20~11:20 高知MRI技術研究会セッション

司会 前田 知則、八百川 心

テーマ「地震が来た時！MRI どうします？」

・高知医療センターでの取り組み

岡 雅輝

・近森病院での取り組み

西田 和弘

11:30～12:20 特別講演 (Web セッション) 司会 見田 秀次  
「X線 CT 検査における線量の記録と管理そして実践」  
倉敷中央病院 医療技術部門放射線技術部 福永 正明 先生

## 【放射線の安全管理及び放射線障害防止に関する事業】公2

放射線の安全管理と放射線障害防止に関する事業として、本会及び県下各施設保有のサーベイメータの校正に関する講習会を実施した。また、高知保健所を始めとする県下各施設の依頼を請け、法定の漏洩線量測定を行った。

### 1. 第2回講習会 [サーベイメータ校正] 参加者 10名, 8施設 13台

日 時 2021年8月7日(土) 15:00～17:00  
会 場 高知市総合あんしんセンター2階 本会会議室  
校正費 10,000円/1台 (会員以外の持込は20,000円/1台)  
演 題  $^{137}\text{Cs}$  標準線源を用いたサーベイメータ確認校正講習会  
講 師 (株)住重アテックス

### 2. 漏洩線量測定

①2021年 4月 8日 大栃診療所  
②2021年 6月12日 クリニック土佐久礼  
③2021年 6月30日 高知市保健所  
④2021年 7月17日 川村病院  
⑤2021年 8月14日 大田口医院  
⑥2021年 8月18日 津田クリニック  
⑦2021年 8月21日 安部病院  
⑧2021年 8月24日 鏡川病院  
⑨2021年 8月25日 青山整形外科  
⑩2021年10月18日 大栃診療所  
⑪2021年12月21日 高知市保健所  
⑫2022年 1月22日 川村病院  
⑬2022年 2月15日 鏡川病院  
⑭2022年 2月16日 青山整形外科  
⑮2022年 2月19日 安部病院  
⑯2022年 3月 9日 津田クリニック  
⑰2022年 3月19日 大田口医院

### 3. 医療被ばく相談コーナー設置

○本会のホームページ上で、被ばく相談コーナーを常設している。

## 【診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業】公3

新卒から新入職2-3年目の技師を対象としてフレッシューズセミナーはコロナ感染拡大に伴い中止した。

また、本年度の技師長会は、次年度より年間3回開催予定の告示研修(実技)の説明会を、本会ファシリテータによりオンライン開催で実施した。

## 1. フレッシュヤーズセミナー (コロナ禍により開催中止)

## 2. 技師長会

日 時	2022年3月12日 (土) 16:30~17:30	参加者	35名
会 場	オンライン開催		
テーマ	告示(実技)研修説明会		
司 会	大野副会長		
講師1	告示研修の意義と重要性について	中村副会長	
講師2	実技研修の説明と画像供覧	大川常務理事	

### 【会員の福利及び相互扶助に関する事業】

会員の相互扶助に関する事業として、診療放射線技師としての永年勤続者、本会の発展に多大な貢献がある者を表彰した。また、求人求職の対応としては本会ホームページに『求人情報』を常設し情報公開を行った。

#### 1. 表彰委員会

委員長	楠瀬 正哲		
委 員	岡林正光、清水雅明		
第1回	2021年 4月15日 (月)	本会会議室	
第2回	2021年10月14日 (木)	本会会議室	
第3回	2021年12月21日 (火)	本会会議室	

#### 2. 求人求職の対応

ホームページに掲載した。(2021年度掲載分 9件)

### 【その他本会の目的達成に必要な事業】

本会の目的達成に必要な事業として年6回の理事会を開催した。また、本会の事業を具体的に執行することを目的に常務理事会を開催した。更に、事業の周知と各地区の活動を円滑に実施するため各地区会を開催した。

本会の事業の広報と情報発信のため技師会だよりを毎月発行した。その他、本会ホームページの充実を図り、関連団体の会議に出席し連携強化を語り、放射線技術学の発展のため各種研究会の後援を行った。

#### 1. 技師会だより

- 毎月発行した
- 地区活動の報告を掲載した
- 企画・学術教育・地区活動等、各部よりの文書を掲載した
- 会員からの投稿を掲載した
- 配布方法は、Eメール配信、郵送の2種類とした
- 会紙の内容を高放技ホームページ上で公開した
- リレーエッセイを連載した



## 2. 地区会

○2021年	7月3日	西部 (C, D)	メール会議
	7月11日	中央西 (E, F, G)	メール会議
	7月16日	東部 (L, M)	JA高知病院5階会議室
	7月27日	中央南 (H, I)	メール会議
	7月14日	中央東 (J, K)	総合あんしんセンター本会会議室

## 3. 広報活動

○高放技ホームページによる広報活動を充実した

## 4. サーベイメータ貸出サービス

○件数 25件 延べ貸出日数 70日

## 5. 総会運営委員会

委員長 淵上伸一

委員 足立知史、池田憲昭、竹中俊之、三好裕司、大黒和樹

## 6. 選挙管理委員会

委員長 森 亮輔

委員 崎村和範、秋田和宏、北迫侑雄、岡崎敬介、建沼叡秀

②2021年度決算報告

第1号議案

別添の決算報告書をご参照ください。

## 監査報告書

## 令和 3年度 監査報告

本年度の会務および会計監査を、令和 4年 4月14日および21日の両日  
高知市総合あんしんセンター2階 本会事務所会議室に於いて実施した。  
監査の方法および結果を下記の通り報告する。

## 記

## 1. 会務に関して

令和 3年度事業計画に基づいた会務の執行状況および議事録、回議書等、  
関係書類を監査した。

監査の結果、会務は適正に執行されており、各関係書類は正確に整理され  
ていた。

## 2. 会計について


令和 3年 4月 1日から本会計年度における帳簿ならびに関係書類等財務  
処理業務を監査した。

監査の結果、会計帳簿は正確に記載され、関係書類は適正に整理保管され  
ていた。

以上

令和 4年 4月 2/日

監事

清水雅明 

監事

高橋宏幸 

**【総括】**

前年度はコロナ禍により会務運営に多大な影響を受けました。令和4年度もコロナ感染状況に配慮した会務運営をおこなっていきたいと思います。令和4年度中には世界中の人々が集団免疫を獲得して、コロナ禍以前の日常生活様式に戻れることを祈念いたします。また、感染対策に万全を期し、感染リスクを常に意識して、業務と日常生活を両立されている会員各位に敬意を表すとともに心から感謝を申し上げます。

さて、令和4年度も公益社団法人として定款に明記された活動を行います。本会の目的は、**【公1】 診療放射線技術学の研究ならびに調査に関する事業** **【公2】 放射線の安全管理および放射線障害防止に関する事業** **【公3】 診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業**の公益3事業と、これ以外に会員の相互扶助に関する事業と本会の目的達成のため必要な事業です。

厚生労働省の通知により、令和3年10月1日付で医師の働き方改革に伴う法改正がおこなわれたため、診療放射線技師の資格更新に必須の、診療放射線技師全員に受講を義務付ける『告示研修（実技研修）』を本年度より実施いたします。

高知県では5月、9月、2023年1月の3回の開催を計画しました。しかし、1回目、2回目、3回目とも48名の定員制で、全国から申し込み可能なため予約が集中すると予想されます。2015年業務拡大に伴う統一講習会修了者は、実技研修を1週間前から先行予約が可能のため、開催案内の申し込み期限を事前に確認頂き、先行予約をおこなうようお願いいたします。

本会では新たな業務拡大に対応するため、診療放射線技師全員が『告示研修』の受講できるように積極的に取り組んでいきたいと考えています。

公益3事業を遂行するため、サーベイメータ校正講習会や被ばく線量管理講習会、高知県診療放射線技師学術大会の開催や、新人技師を対象としたフレッシュャーズセミナー、幹部を対象とした技師長会を計画します。また、高知県死因究明等推進協議会に参画しA iに関する診療放射線技師の役割と死因究明を推進する活動に協力いたします。

また、広報活動として技師会だよりの発行と、本会ホームページのより一層の充実を図り、その他会員の福利・相互扶助と、本会の目的達成に必要な事業を展開し、会員相互の連携を深め、高知県下の医療関連団体等との交流・連携を保ち、研究会等の後援活動にも積極的に協力していきます。

**【診療放射線技術学の研究ならびに調査に関する事業】 公1**

診療放射線技師は医療従事者としての職務を全うするだけでなく、医療専門職として付加価値の高い画像情報の提供と、先進医療機器を駆使した常に進化する最新医療に対応するため、常に学び研鑽することが求められています。

本会は、日常業務および先進医療に対応するため学術大会及び各種講習会を開催し、一定水準以上の知識と技術を養い医療人としての資質向上を諮ると共に、新たに業務拡大される内容について技能の修得を目指し、もって県民の保健衛生の向上に貢献いたします。

また各種研修会の開催において、本会会員のみならず全ての診療放射線技師に門戸を開き、診療放射線技師全体の資質の向上を諮り、適切な医療を県民に提供できるように社会の要請に応えていきます。

**○学術大会の実施**

本会の定款第3条（目的）を達成するため、日常の診療放射線業務における創意工夫や、診療放射線学の研究の成果を発表し、最新の診療放射線技術、および装置に関する知識を深め、診療放射線学の向上発展と県民保健の維持発展に寄与することを目的に本年度も開催する。

### ○研修会・講習会の実施

診療放射線技師として必要な放射線技術及び検査技術と最新機器に関する講習会を開催する。  
また医師の働き方改革は今後も続く医療制度改革の一つであり、医師のタスク・シフトや職種間のタスク・シェアによる診療放射線技師のさらなる役割拡大のため、診療の補助として新たな業務実施に関する研修会を計画する。

### ○調査活動

本県の診療放射線技師の実勢把握と職業意識の向上を目指すために様々な調査活動を行う。  
情報収集が必要な案件についてはアンケート調査等を実施し、学術大会にて報告する。

### ○その他

その他必要に応じて、診療放射線技術学の研究および調査に関する事業を実施する。

## 【放射線の安全管理および放射線障害防止に関する事業】公2

診療用放射線の安全管理に係る医療法施行規則改正(2020年4月1日施行)により、医療被ばく、正当化と適正化と線量限度、放射線の安全管理、線量管理、説明と相談等について正しい理解と適切な運用が求められています。法定の漏洩線量測定等についても、測定器の精度管理および放射線防護の方法等も含め周知徹底を行います。

また、放射線の被ばく低減、被ばく相談、放射線の安全管理に関する啓発活動等も診療放射線技師の専門分野として実施いたします。

### ○サーベイメータ校正事業

会員施設に限らず、県内施設のサーベイメータを対象として、住重試験検査株式会社技術者の指導のもとに各自で校正を行う。放射線の安全防護と放射線測定の正しい知識を習得し、正確な測定法を学び、正しく校正されたサーベイメータでの漏洩線量測定の意義を学習するために毎年1回実施する。

### ○漏洩線量測定の実施

会員施設に限らず、放射線機器使用施設の求めに応じて放射線の安全管理のために法定の漏洩線量測定を実施する。

### ○被ばく相談等の対応

県民の放射線に関する相談に本会事務所の電話およびホームページを使って対応する。また医療放射線の安全利用に関する知識の普及啓発のために、各種イベント(リレー・フォー・ライフ等)でも被ばくに関する相談コーナーを開設する。

### ○その他

本会の定款第3条(目的)を達成するため、放射線の安全管理および放射線障害防止に関する事業を必要に応じて実施する。

## 【診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業】公3

診療放射線技師はチーム医療の一員として患者中心の医療を目指し、資質向上と職業倫理を高揚し県民の保健医療の向上に貢献します。また、新たな業務拡大を担保するために厚生労働省が開催する告示研修(基礎研修)について積極的に広報活動を行い、告示研修(実技研修)を高知県で会場開催します。

新人教育ではフレッシュャーズセミナーを開催し医療人として必要不可欠な基礎研修を行います。また、管理職等を対象とした技師長会では、管理者の立場での交流と、人員育成や業務マネジメント等をテーマに会議および懇話会を開催します。

#### ○フレッシュャーズセミナー

フレッシュャーズセミナーは、医療人としての基本的な資質と知識を身につけ、県民に対して安全かつ安心な医療を提供し、社会の要望に応じていくためのセミナーである。今年度は7月24日を予定しており、エチケットマナー学・コミュニケーション学・医療安全学・感染対策学、基礎解剖学および放射線防護学等を講義する。

#### ○技師長会

放射線技術部門を管理する立場にある者、およびこれに準ずる役職者を対象に開催している会議である。日々の医療業務や管理業務で生じる課題等を主題とし、それぞれが培った知識と経験から、討論や意見交換をおこなう。この技師長会は、放射線技術部門管理能力の水準維持のため毎年1回開催を予定しているが、前年度のように特別な説明が会員に対して必要な場合は参加対象範囲を広げて開催する。

#### ○告示(義務)研修

医師の働き方改革におけるタスク・シフト/シェア告示研修について、基礎研修受講のアナウンスと、実技研修の会場開催を行う。

#### ○その他

本会の定款第3条(目的)を達成するため、その他必要に応じて、診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業を実施する。

### 【会員の福利および相互扶助に関する事業】

本会事業を行う上で会員相互の連携を強化するため福利厚生は必要不可欠な事業であり、地区ごとに事業を起案し、会員の相互協力のもと実行しています。また、求人求職活動については従来どおりホームページ上で紹介します。表彰に関しては表彰委員会の答申を受けて表彰および推薦を行います。

#### ○表彰関連事業

叙勲、県知事表彰等の受賞候補者を推薦する。  
勤続25年表彰を行う。

#### ○求人求職に関する事業

ホームページで紹介する。

#### ○レクリエーション

各地区会にて起案し、会員の相互協力のもと実行する。

#### ○その他

## 【その他本会の目的達成に必要な事業】

本会の運営と活動を行うために常務理事会および理事会は欠かせない重要な会議であり、本会の定時総会の決定を受け、各地区会も順次開催して事業の展開をおこないます。

また、分かりやすい広報活動をめざし、情報公開と案内の手段としてホームページの益々の充実に注力します。さらに、漏洩線量測定等、環境測定のため、サーベイメータを必要に応じて医療施設に貸出しを行います。

その他の本会の目的達成に欠かせない事業について検討し、必要な行事についても積極的に参加協力します。がん対策の支援活動であるリレー・フォー・ライフにも参加協力します。

### ○理事会、常務理事会、各種委員会の開催

本会の定款第4条（事業）を推進するために、業務執行の決定機関として年4～6回の理事会を開催する。また、常務理事会は、本会の事業を具体的に執行することを目的に原則として毎月1回開催し、理事会の決定事項に従って事業執行にあたる。各種委員会は、本会を運営するために必要に応じて設置する。

### ○地区会・地区活動部会の開催

本会総会の後に各地区会員の開催希望日に合わせて各地区会を開催し、総会決定の周知と地区独自の計画を立てる。また、各地区の活動が円滑に進むよう、地区活動部会を開催する。

### ○技師会だよりの発行

本会事業の発信と記録、紙面上の交流の場として今年度も発行する。

### ○ホームページの充実

担当理事を増員して掲載内容をより充実させ、本会のすべての情報を閲覧できるように工夫したい。また、常に新しい情報を発信すると共に県民の被ばく相談等の窓口としての機能も果たす。また、賛助企業のパナーを作成し、ホームページリンクも実施する。

### ○サーベイメータ貸出サービス

会員を中心に無料でサーベイメータを貸出し、放射線の安全管理に役立てる。

### ○リレー・フォー・ライフへの参加

準備委員会から参加し事業の広報活動と集客に努める。

本会からは放射線に関するパネル展示や医療被ばく相談を行い放射線の安全管理に関する啓発をおこなう。

### ○全国会長会議、関連団体会議への出席、関連団体との連携強化

本会事業の充実、チーム医療の推進のため関連団体との連携強化に努める。

高知県死因究明等推進協議会の委員として出席し、高知県の医療政策に協力する。

高知県総合保健協会の評議員として県民保健の維持発展に協力する。

公益法人日本放射線技術学会と連携を図り、県内でのセミナー開催等に協力する。

### ○各種研究会等の後援

診療放射線技術学の専門分化に対応するために各種団体の研究会を後援する。

### ○その他

# 2022年度収支予算

# 第3号議案

## 2022年度 収支予算書[正味財産増減計算ベース]

2022年 4月 1日から2023年 3月 31日まで

科 目	2022年度予算	2021年度予算	増減	内 訳						その他会計 会員の福利厚生事 業	法人会計	合計
				実施事業等会計			共通	小計	法人会計			
				診療放射線技術の研究 ならびに調査に關 する事業	放射線の安全管理 及び放射線障害防 止に關する事業	診療放射線技師の 職業倫理の高揚に 關する事業						
I 一般正味財産増減の部												
1. 経常増減の部												
(1) 経常収益												
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
基本財産受取利息	0	0	0					0		0	0	
受取会費	1,510,000	1,350,000	160,000	250,000	80,000	250,000	180,000	760,000	100,000	650,000	1,510,000	
本年度会費 200×6000	1,200,000	1,140,000	60,000	230,000	60,000	230,000	130,000	650,000	100,000	550,000	1,200,000	
賛助会費	210,000	210,000	0	20,000	20,000	20,000	50,000	110,000	0	100,000	210,000	
事業収益	330,000	457,900	▲ 127,900	0	300,000	0	15,000	315,000	0	15,000	330,000	
広告収益	30,000	70,000	▲ 40,000				15,000	15,000		15,000	30,000	
事業受託費	300,000	387,900	▲ 87,900	0	300,000	0		300,000		0	300,000	
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
寄付金収入	0	0	0					0		0	0	
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
受取利息	0	0	0					0		0	0	
雑収益	0	0	0					0		0	0	
<b>経常収益計</b>	<b>1,840,000</b>	<b>1,807,900</b>	<b>32,100</b>	<b>250,000</b>	<b>380,000</b>	<b>250,000</b>	<b>195,000</b>	<b>1,075,000</b>	<b>100,000</b>	<b>665,000</b>	<b>1,840,000</b>	
(2) 経常費用												
事業費支出	1,075,000	1,085,500	▲ 10,500	250,000	380,000	250,000	195,000	1,075,000			1,075,000	
会議費	50,000	60,000	▲ 10,000	20,000	10,000	20,000	0	50,000			50,000	
旅費交通費	370,000	370,000	0	60,000	240,000	70,000	0	370,000			370,000	
通信費	110,000	63,500	46,500	40,000	30,000	40,000	0	110,000			110,000	
印刷製本費	180,000	197,000	▲ 17,000	60,000	60,000	60,000	0	180,000			180,000	
賃貸料	85,000	100,000	▲ 15,000				85,000	85,000			85,000	
諸謝金	100,000	110,000	▲ 10,000	50,000	20,000	30,000	0	100,000			100,000	
消耗品費	50,000	50,000	0				50,000	50,000			50,000	
他団体との情報交流費	120,000	125,000	▲ 5,000	20,000	20,000	30,000	50,000	120,000			120,000	
広報費	10,000	10,000	0				10,000	10,000			10,000	
租税公課	0	0	0				0	0			0	
減価償却費	0	0	0					0			0	
福利厚生費	0	0	0					0			0	
雑支出	0	0	0				0	0			0	
管理費支出	765,000	722,400	42,600						100,000	665,000	765,000	
会議費	50,000	40,000	10,000							50,000	50,000	
旅費交通費	100,000	94,000	6,000							100,000	100,000	
通信費	100,000	90,000	10,000							100,000	100,000	
印刷製本費	80,000	80,000	0							80,000	80,000	
賃借料	90,000	90,000	0							90,000	90,000	
消耗品費	40,000	40,000	0							40,000	40,000	
他団体との情報交流費	50,000	44,600	5,400							50,000	50,000	
広報費	16,000	10,000	6,000							16,000	16,000	
事務局費	80,000	75,000	5,000							80,000	80,000	
税理士顧問料	54,000	54,000	0							54,000	54,000	
減価償却費	0	0	0							0	0	
福利厚生費	100,000	100,000	0						100,000	0	100,000	
租税公課	5,000	4,800	200							5,000	5,000	
雑支出	0	0	0							0	0	
<b>経常費用計</b>	<b>1,840,000</b>	<b>1,807,900</b>	<b>32,100</b>	<b>250,000</b>	<b>380,000</b>	<b>250,000</b>	<b>195,000</b>	<b>1,075,000</b>	<b>100,000</b>	<b>665,000</b>	<b>1,840,000</b>	
評価損益等調整前当期経常増減	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
基本財産評価損益等	0	0	0					0		0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0					0		0	0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2. 経常外増減の部												
(1) 経常外収益	0	0	0								0	
中科目別記載								0			0	
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0								0	
中科目別記載								0			0	
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0							0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0					0		0	0	
一般正味財産期首残高	849,662	849,662	0					0		849,662	849,662	
一般正味財産期末残高	849,662	849,662	0	0	0	0	0	0	0	849,662	849,662	
II 指定正味財産増減の部												
受取補助金等								0			0	
一般正味財産への振替額	0	0	0								0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
III 正味財産期末残高	<b>849,662</b>	<b>849,662</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>849,662</b>	<b>849,662</b>	

※一般正味財産期首残高及び一般正味財産期末残高は、法人会計欄に記載しています。

